

ワルシヤワを沸かせた
驚愕の才能を、いま!

2025年 第19回

ショパン国際ピアノ・コンクール第3位

最優秀ソナタ演奏賞 受賞

ズートン・ワン

ピアノ・リサイタル

2026 9.6 [日]

14:00開演 / 13:30開場

米子市文化ホール

メインホール

世界の檜舞台に躍り出た天才
米子初リサイタル!

ショパンコンクールで話題の
超新星来日!!

© Krzysztof Szlezak / NIFC

Program

幻想即興曲&ダヴィッド同盟舞曲集

ショパン	夜想曲第3番 口長調 Op.9-3
シューマン	ダヴィッド同盟舞曲集 Op.6
ショパン	即興曲第1番 変イ長調 Op.29
ショパン	即興曲第2番 嬰へ長調 Op.36
ショパン	即興曲第3番 変ト長調 Op.51
ショパン	即興曲第4番 嬰ハ短調 Op.66 《幻想即興曲》
リスト(ブゾーニ編)	モーツァルト「フィガロの結婚」の主題による幻想曲 S.697

Ticket

好評発売中 チケット代 ※当日券はそれぞれ500円増し
一般4,000円 / 高校生以下1,500円 (税込)

プレイガイド

米子市文化ホール / 米子市公会堂 / さんびる文化センタープラバホール
アルテプラザ / エースバック未来中心 / とりぎん文化会館
コンサート米子 / WEB チケとっとり(ネット予約)

主催 ズートン・ワンピアノリサイタル実行委員会
後援 米子市、米子市教育委員会 / (一財) 境港市文化振興財団、新日本海新聞社
BSS山陰放送 / (株) 中海テレビ、(一社) 全日本ピアノ指導者協会山陰中部支部
境港音楽友の会「響」 / 日本ショパン協会
共催 (一財) 米子市文化財団
特別共催 (公財) 鳥取県文化振興財団
協力 株式会社河合楽器製作所
お問合せ ズートン・ワンピアノリサイタル実行委員会
TEL: 0859-34-3173 (受付時間13:00~18:00 水、土、日、祝を除く)



ツアー特設ページ

2025年の秋、ショパン国際ピアノ・コンクールで第3位に入賞したことでズートン・ワンの名は一気に世界のピアノファンに知れ渡った。難関ブゾーニ国際ピアノ・コンクール(2023年、イタリア)で6位入賞を果たすなど徐々に頭角を現していたが、昨年のワルシャワでの並外れた演奏は多くのピアノ好きを唖らせ、それまでとは比較にならない数のファンを国際的に獲得した。副賞のひとつであるソナタ賞も受賞しているが、彼女が弾いた3次予選での《葬送》ソナタ、とりわけ終楽章の美しさは比類のないもので、これも納得の結果だったといえる。加えて“白いジャケット”を着て第1次予選からファイナルまで臨んだことも話題となった。爽やかでシャープ、そしてフレッシュ感に満ちた出で立ちは演奏ともども、聴衆に強烈な印象を残すこととなった。

今年1月に日本で開催されたショパン国際コンクール入賞者ガラ・コンサート・ツアーにおいてその才能を披露したが、今年9月の全国7公演のリサイタルを通じて、類まれな技巧、美音、そして心に刺さる繊細な音楽を持つズートン・ワンの真価がより全国へと広まることに疑いはない。若きスターの誕生を心から祝いたい。

ズートン・ワン(ピアノ)

Zitong Wang, piano/王 紫桐(鋼琴)

ショパン国際コンクール第3位 &ソナタ賞受賞の超新星!!

©Wojciech Grzędziński / NIFC



真摯さ、華麗な技巧、そして繊細な感性で聴衆を魅了してきた。第19回ショパン国際ピアノ・コンクール(2025年)で第3位・銅メダルを獲得し、さらにソナタの最優秀演奏に贈られる「クリスティアン・ツィメルマン賞」も受賞したことでとりわけ大きな注目を集めた。

ベルリン・フィルハーモニー、ミュンヘン・プリンツレーгент劇場、ワルシャワ・フィルハーモニー、東京芸術劇場、ソウル・アーツ・センター、北京国家大劇院、グダニスクのポーランド・バルト・フィルハーモニーホール、上海シフオーネーホールなど、数々の著名ホールに出演し、いずれも熱烈な歓迎を受けた。

フィラデルフィア管弦楽団、クリーヴランド管弦楽団、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団、ガリシア交響楽団、四川交響楽団、杭州フィルハーモニー管弦楽団のほか、ニュージャージー交響楽団、NECフィルハーモニア(ボストン)、ポーランド・バルト・フィルハーモニック、ポーランド放送アマテウス室内管弦楽団などと共演してきた。ヤックヤ・リン、シャン・ジャン、アントニ・ヴィト、アンドレイ・ボレイコ、アントニー・ヘルムス、リナ・ゴンザレス＝グラナドス、ヒュー・ウルフ、ダニエル・スミス、ダレル・アン、ヤン・ヤンらといった指揮者たちと共演している。

室内楽奏者としても活発に活動しており、デイヴィッド・シフリン、ロベルト・ディアス、スーヴィン・キム、グロリア・チエンといった著名音楽家やイジドール弦楽四重奏団、カーティス・アンサンブル20/21などのアンサンブルと共演している。アメリカ・オレゴン州ポートランドで開催される「チェンバー・ミュージック・ノースウエスト」ではプロテ

ジェ・プロジェクトのアーティストに選ばれ、広く高い評価を受けた。また現代音楽にも積極的に取り組み、チン・ウンスク、ブライト・シェン、デイヴィッド・ラドウィグ、アルヴィン・シングルトンといった作曲家と仕事を共にしている。

ピアノ教育者の家庭に生まれ、現在はボストンのニューイングランド音楽院大学院でダン・タイ・ソンに師事している。幼少期には中央音楽学院でファ・チャン、およびユアン・シェンに学んだ。その後、全額奨学金を得てカーティス音楽院に入学しマンチェ・リウおよび故エレノア・ソコロフの指導を受けた。レオン・シェルハーゼのもとでチェンバロの歴史的演奏法を副専攻として学び、さらにペンシルベニア大学では哲学も履修している。これらがきっかけとなり、トレヴァー・ピノックの招きで、カレン・フリント・コレクション所有の歴史的なチェンバロで演奏する機会も得た。

第64回フェルッチョ・ブゾーニ国際ピアノ・コンクール(2023年)では第6位および現代作品演奏特別賞を受賞。さらに第33回フェロー国際ピアノ・コンクール(2022年)で優勝およびショパン作品の最優秀演奏者に贈られる「ネルソン・フレイレ賞」を受賞している。

ドイツ・グラモフォンのStage +, Medici TV, Amadeus TV, WRTI, WHYY TV, All Classical Radioなどのラジオ、ストリーミングサービスにも出演している。第19回ショパン国際ピアノ・コンクールでの演奏は、ショパン研究所によるコンクール録音シリーズ“ブルー・シリーズ”の一環として2026年にアルバムがリリースされた。



[使用楽器]

カワイSK-EX(Shigeru Kawai)

本ツアー全公演にて、ズートン・ワンがショパン国際コンクールの際に選んだ、日本を代表するピアノメーカー、カワイのコンサート・グランドピアノSK-EXが演奏されます。

全国ツアー日程

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 9/6(日) 米子市文化ホール(米子) | 9/16(水) アトリオン音楽ホール(秋田) |
| 9/10(木) 札幌コンサートホールKitara(札幌) | 9/18(金) アクロス福岡(福岡) |
| 9/12(土) しらかわホール(名古屋) | 9/20(日) 高崎芸術劇場(高崎) |
| 9/14(月) 東京オペラシティ(東京) | |



ツアー特設ページ